

# 企業はAI利活用に伴うトレードオフにどう向き合うべきか

カテライ アメリア (大阪大学ELSIセンター 特任助教)

2024年7月19日



# AI倫理原則やガイドラインの策定

- 倫理的なAI開発と利活用を目指すと、多様なトレードオフに向き合ってしまうことに

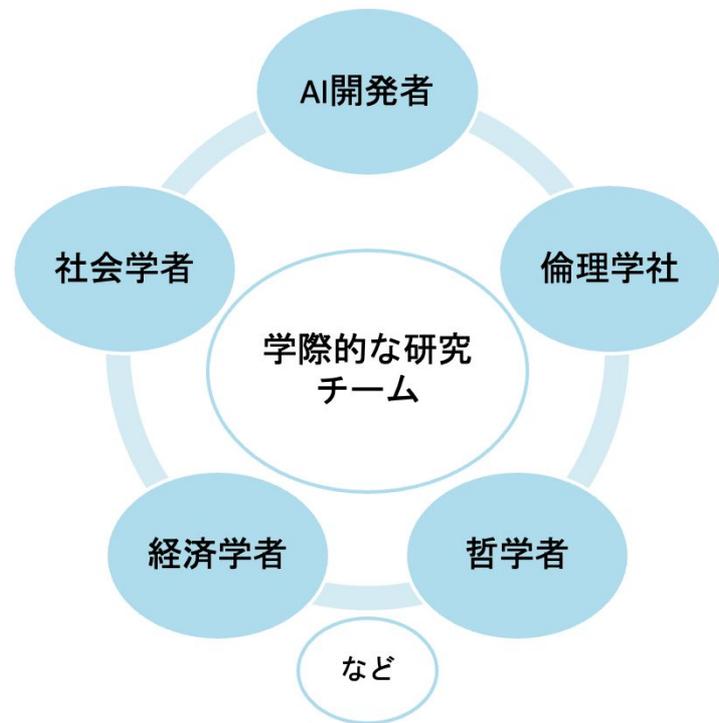
プライバシーを  
侵害せずに、  
透明性をどう  
担保するか？

データに基づく  
正確な判断を  
促しながらも、  
バイアスにどう  
対処するか？

- AIの開発と実装は規制を追い越しているため、これらのトレードオフに対処するために、企業などで独自の倫理原則やガイドラインを策定するケースが増えている

→ メルカリのAIチームとともに独自のAI倫理原則やガイドラインを策定

# 多様な専門性を活かす共同企画



## メルカリ側・ELSIセンター側にも複数のメリット

- ELSIの最新の動向を反映した、メルカリのビジョンやMarket Principlesに沿った原則を実現  
→ メルカリにおける**AI開発のELSI対応**への一歩
- ELSIの学術的検討に現場からの視点を反映することで**具体化**し、学術的な気づきにつながった
- **国際的な発信**を通して、学術コミュニティにも紹介

# 共同アプローチの研究成果を発信

- ・ 企業などの組織によるAI倫理原則の策定が盛んになっている中、プロセスに関する報告が未だに少ない
- ・ メルカリの**オープンなスタンス**のおかげで、策定プロセスを開示することが可能に
- ・ 倫理原則の策定プロセスをテーマ分析を用いて分析

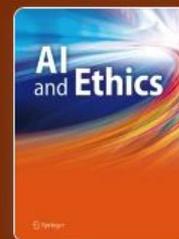
→ 人文社会学系のメソッドに基づいた研究論文を発表

[Home](#) > [AI and Ethics](#) > [Article](#)

## Addressing trade-offs in co-designing principles for ethical AI: perspectives from an industry-academia collaboration

Original Research | [Open access](#) | Published: 02 May 2024

(2024) [Cite this article](#)



**AI and Ethics**

<https://link.springer.com/article/10.1007/s43681-024-00477-8>

# AIの最新の動向にも対応

## (生成)AIのELSI論点整理を実施

- ・ 生成AIの論点整理に向けたELSIセンター側の研究を元に、ディスカッションを実施
- ・ 論点抽出ワークショップにて、メルカリに 特化したユースケースを取り上げて共同で検討

## メルカリ独自の大規模言語モデル用の ガイドラインを策定

- ・ 「いまさら聞けないAI倫理」といったテーマで勉強会を実施

→ 引き続き、AIのELSI検討を実施



NEWS

mercari R4DのELSI研究成果、「LLMを用いたプロダクト開発をスピーディーに行うためのガイドライン」を一般公開

ELSI

December 08, 2023

mercari R4D ウェブサイトより



AIガバナンス・生成AI勉強会inメルカリ  
4. April, 2024

いまさら聞けない AI倫理・AIガバナンス  
AI Ethics & AI Governance: Too Awkward to Ask about now

鹿野 裕介 (大阪大学COデザインセンター)